

※ 参考資料 「特別教科 道徳」の指導の工夫 一覧

道徳的価値の意義などについての考えを深める

- 教材の内容の捕捉
- 役割演技（ロールプレイング）
児童が自分たちで自発的に演じ、
「問い」を解決する役割演技
- 動作化（まねて同じ動きをする）

視覚化・・・構造的な板書

- 変容が明確になるように板書
- 気持ちを整理して板書
（例：後悔・反省・迷い）
- 分類して板書
- 比べて（対比）板書

視覚化

- 短冊
- 場面絵
- 表情マーク（心情カード）
- ハートで色分け（心情カード）
- ハートメーター（心情カード）
- チョークの色を変える
- 違いを文字の大きさと表す
- 矢印
- ネームカード

考え、議論する

- ～を問う（例：理由を問う）
- 問い返し
- 問い直す
- ～に焦点を当て
- 「 」 「 」 「 」 「 」 のいろいろな視点から
- ～の気持ちを考えさせる
- ～が～したときの気持ちを中心に
- ～の気持ちに注目して
- 気持ちを想像
- 周りの～の気持ち
- 気持ち（心）の変化
- ～に対する考えの変化
- ～の量の変化
- 比べて（対比して）考える
- ～の大切さについて～
- 生き様にふれる
- 自分だったらどうするかを中心に考える

学習指導課程の流れの中で

他教科等との関連

- ~で学習した~を想起させて
- 事前に~学習を取り入れ
(例：福祉学習)

導入・前半

- 導入の工夫（アンケート結果 等）
- 機能的導入 ↔ 内容的導入
- 説話（課題を含む ※自問自答の前に再度説話を行う）
- 導入で問うことと、課題が同じ場合は「今日はプラス1」と話して、児童への意欲付けをする。

後半・終末

- 自分たちにもあったことを思い出させる
- 生活と結びつける
- 生活を見直させる
- 学校内だけでなく地域の～

終末

- 指導者の説話
- 指導者以外の先生の説話
- 地域の方の話
- インタビュー（映像）
- 手紙
- 写真・映像・詩・音楽 等（余韻を残す）

他教科等との関連

- 事後に~の学習を取り入れ
- ~で学習する / ~で~

- 実話
- 写真
- 映像
- 詩
- 音楽

発問の語尾

- ~ですか。
※教材に書いてあることを尋ねる。
- ~でしょう(か)。
※教材に書いてないことを尋ねる。

授業づくりの中で、指導の工夫をアレンジしたり
新しい工夫を加えたりして
レベルアップをしていきましょう！